



カエルの王子

私の名はフィオナ
親元を離れて奉公に
来ています

お屋敷でしぼった
牛乳やチーズを市場で
売るのが毎日の仕事です

フィオナ、ごころう
さん。今日はもう
あがつていいよ！

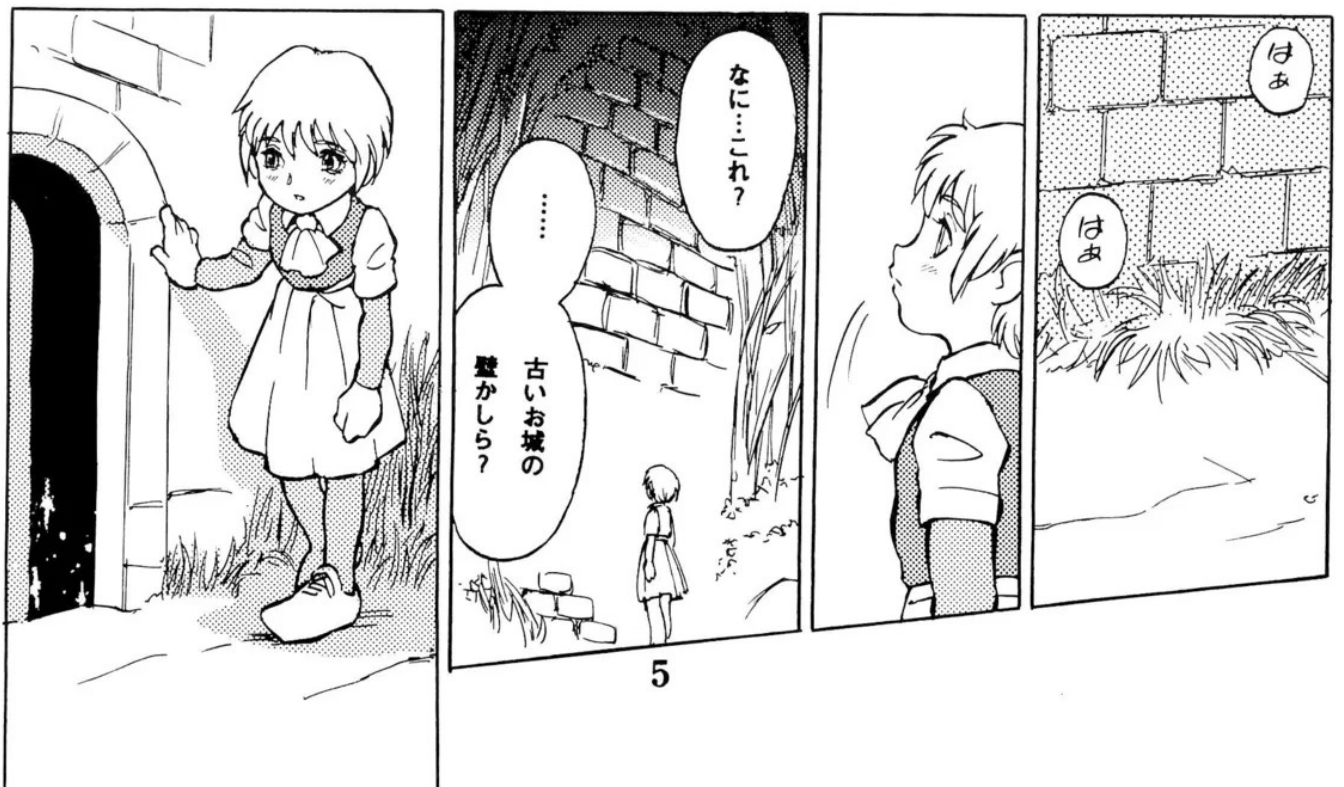
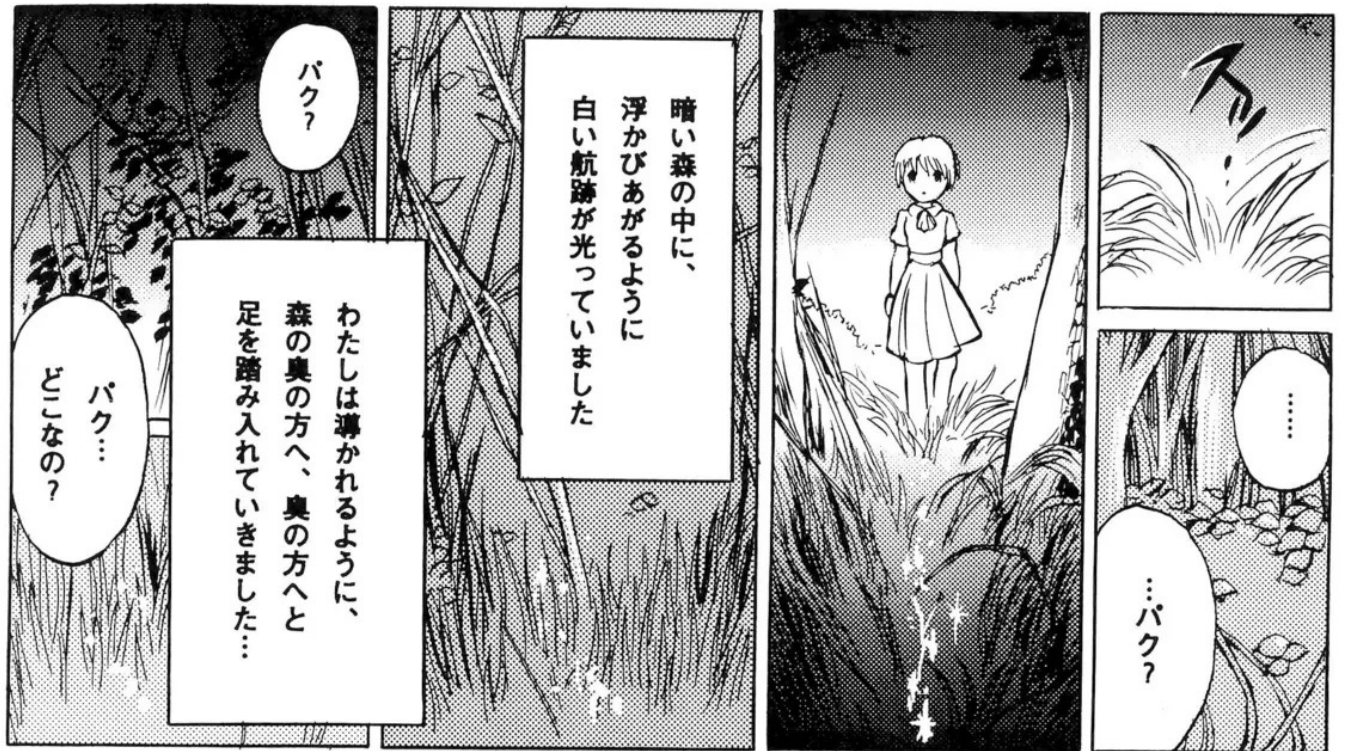
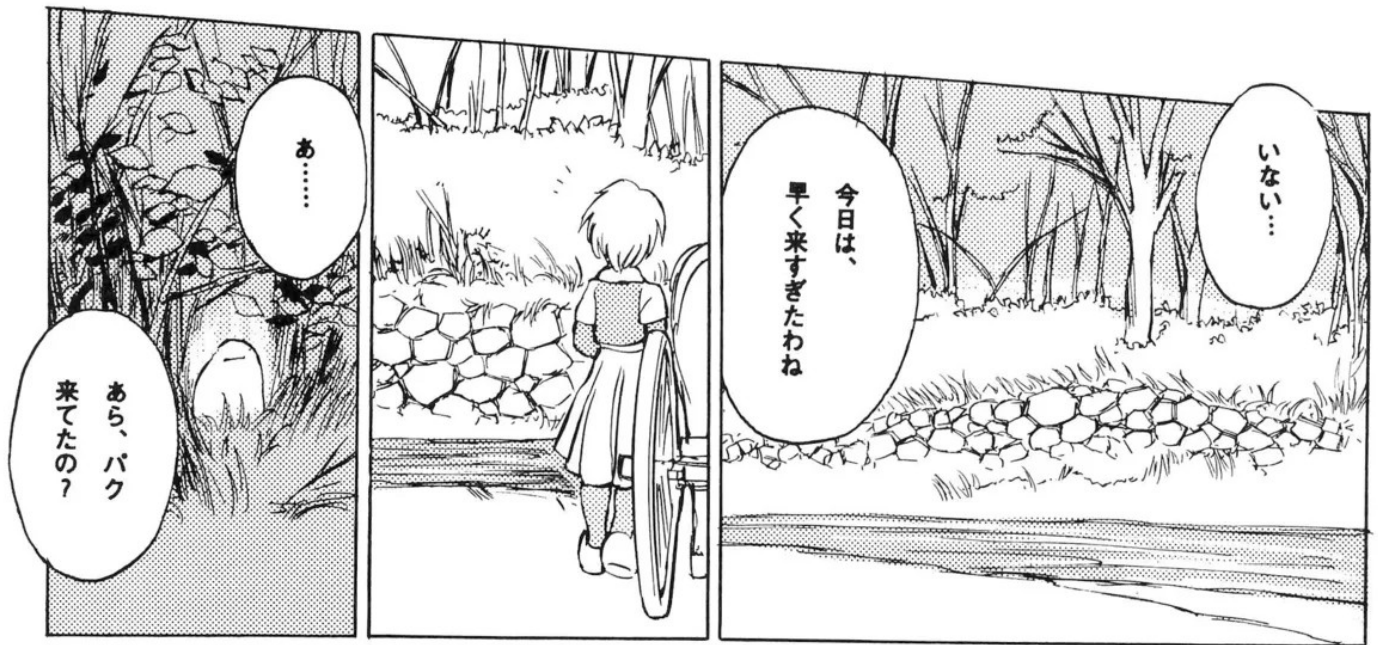
ほんとうですか？
ありがとうございます！

仕事は大変ですよ。
でも、親方はとても
やさしいし、それに…

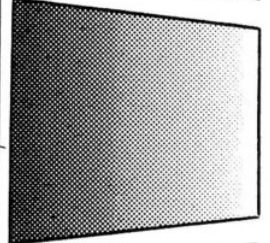
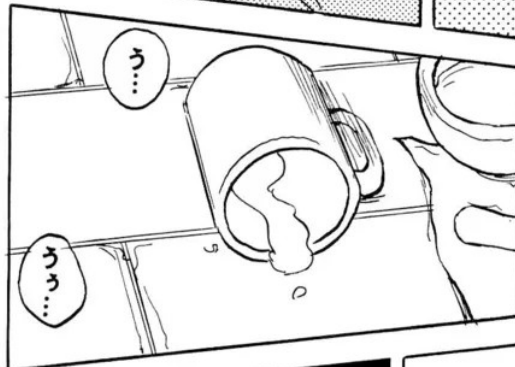
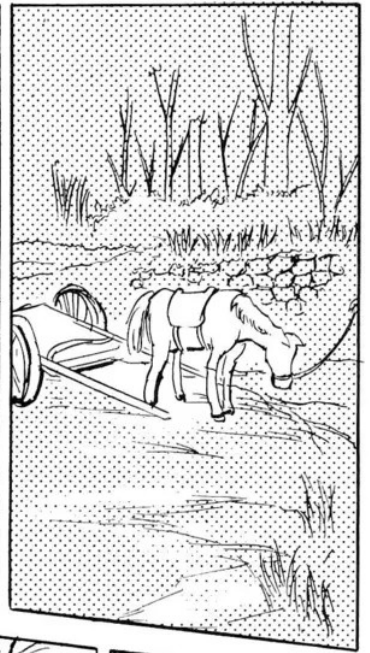
それに…

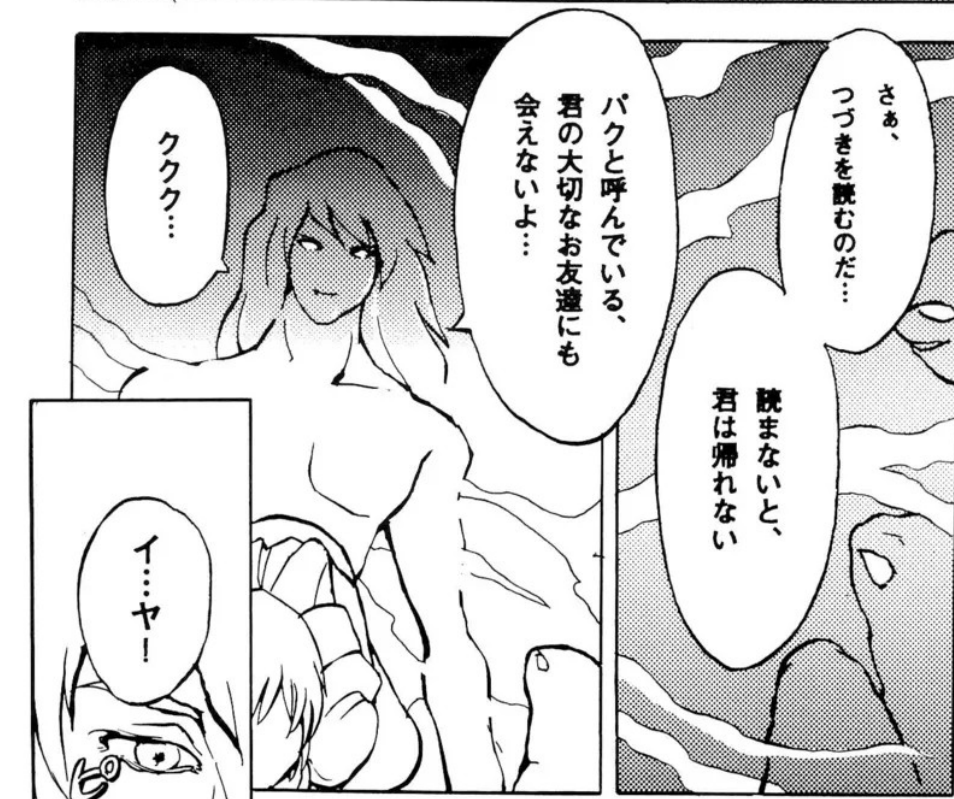
すてきなカエルさんの
お友達がいるの！







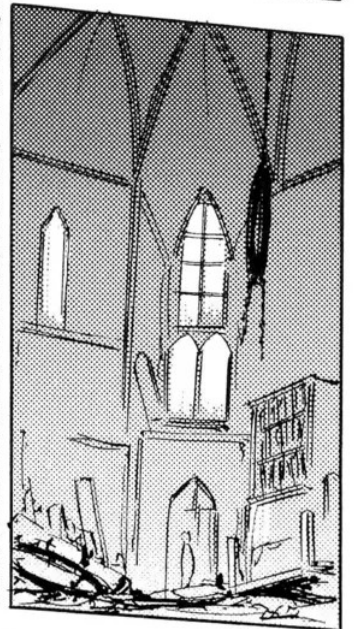


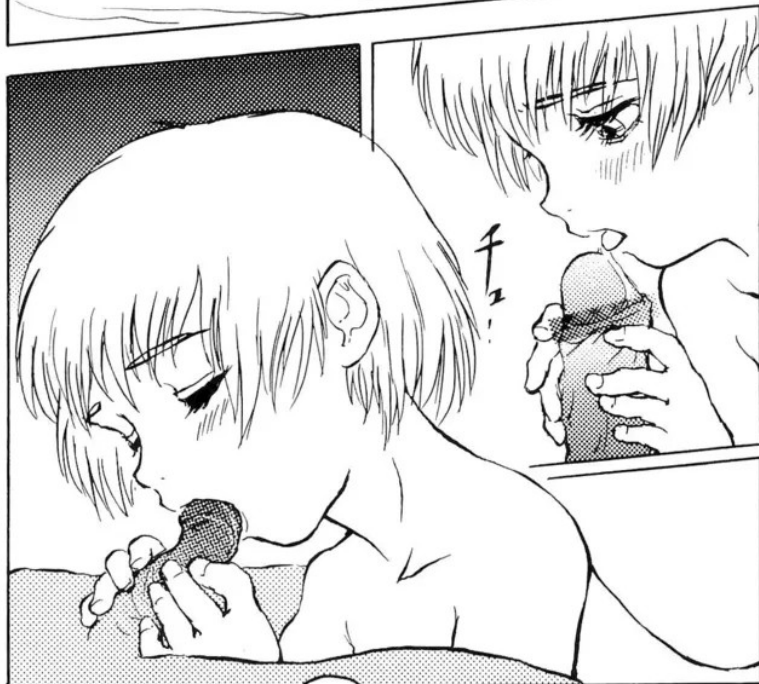
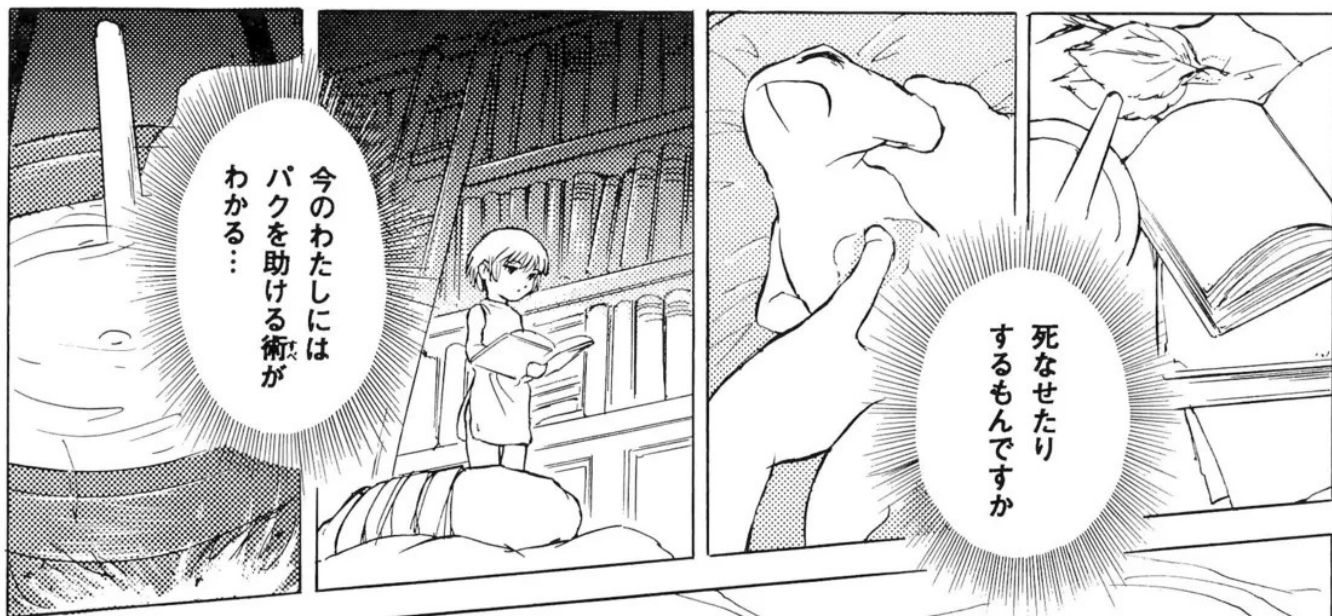
















そんなとこ、
見つめちゃ
いやよお

い...いやあ



あ...っ

あんっ

チュッ

あはっ



...じゃあ、
始めるよ...

...



あ...ん



きれいだよ...

それに、なんて
可憐なんだ...

ドキ

すばらしいよ、
こんな可愛いところで
してもらえるなんて、
僕は幸せものだ...

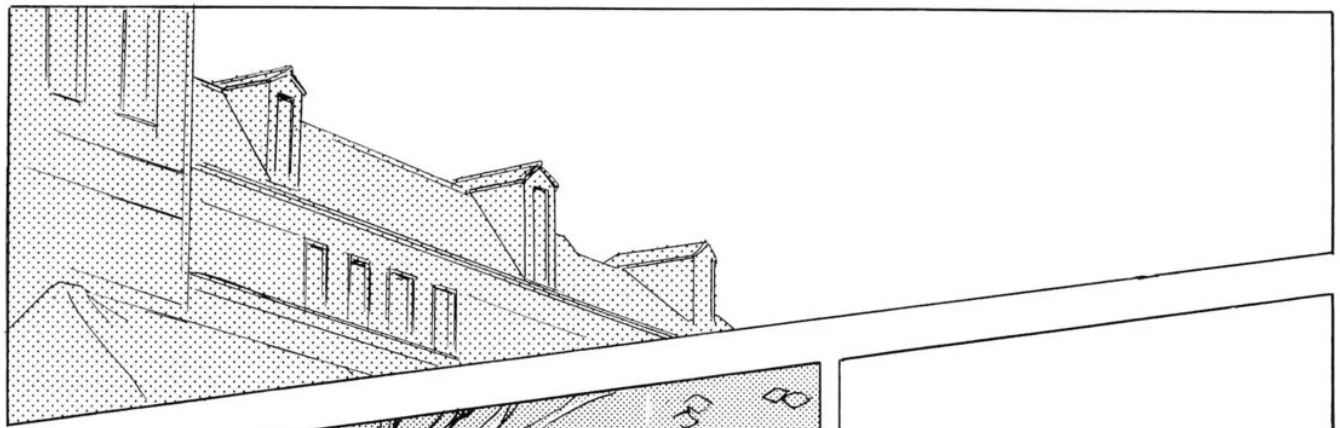
ドキ
ドキ
ドキ



なぜ？

ちっとも
はずかしがること
ないよ...





え？彼の解呪の
儀式ですか？

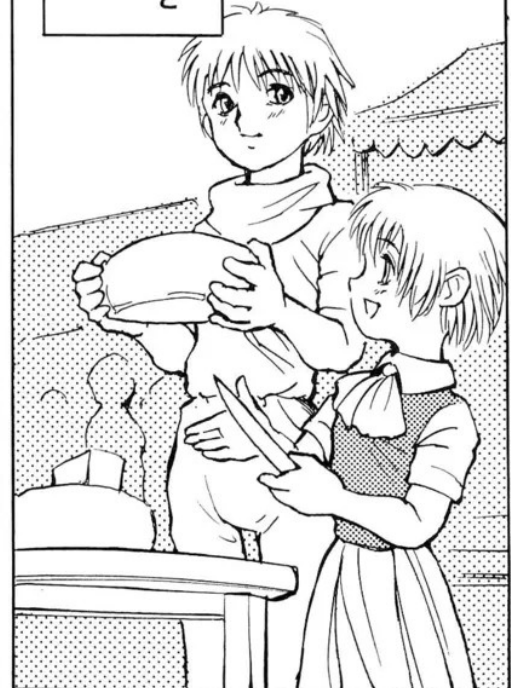
ええ、もちろん
やっていますよ

毎日、いつもの
あの泉のほとりで…



その後、彼はわたしの
従兄^{いとこ}ということで市場で
いっしょに働らせて
もらっています

礼儀正しく、よく働くと
親方にも、けっこう
評判いいです



End

ホームページを開張する予定です。とりあえずの本業（らしい）3Dフィギュアのページ「電晶堂」（でんしょうどう）がメインで、その下か、サブメニューに「童話クラブ」が置かれることとなります。URLは、下記を参照してください。「電晶堂」ともども、アクセスのほど、よろしく願い申し上げます。



ホームページURL: <http://www.pixy.ac>
E-Mail: dot@pixy.ac
※上記は「電晶堂」ホームページ(暫定版)です

後記

次号予告

次回、冬コミでの刊行予定は、今のところ未定です。やってみたい作品は「人魚姫」と「しらゆきひめ」。でもふつうに描こうとすると、両方ともかなり長くなりそうなので、あきらめてべつのショートな作品にするか、それとも、上記2作品をおもいきりアレンジして、えいやっとやってしまうか、どちらかになるでしょう。たとえば人魚姫なんかでは、人魚姫と仲よかった青年が、岬の彼の家で愛しあうだけの話…なんてのもアリかなと思ってます。個人的には「強森」系のエロの方が興奮しますので、それが無くなるのはH本としてどうかな～と思わなくもありませんが…ちょっといろいろ考えてみたいと思います。「しらゆきひめ」も、7人の小人をみんな女の子にしてしまうとどうかなあ、なんて思ったりもしますが、そうすると白雪姫も入れて8人になってしまうので、体力的にもたないかも、という懸念があります。もういいかげん若くないので…げふげふ。まあどうなるかはわかりませんが、また冬に新刊でお迎えできれば、これにまさる喜びはありません。とりあえず精進いたしますので、また是非足をお運びください！

謝辞

このたびは本書をお買い求めくださり、まことにありがとうございます。およそ1年半ぶりの新刊となりましたが、いかがでしたでしょうか？毎度のことながら、トム出版ならびにトム出版の黒滝様には大変お世話になりました。ひさしぶりの、しかもスケジュール的にぎりぎりの発注にもかかわらず、快諾いただき感謝の言葉もありません。

今回の作品はグリム童話の同名の作品から。基本的に、王子が魔法でカエルにされて、それを女の子が救う、というシチュエーションだけもらって、勝手に作りました。ストーリー的にはアレでナニですが、とことんコンパクトにしてHな場面をいっぱい描こうという構成にしました。本来なら、兄弟の対決シーンとか、フィオナがバクを救うときの励ましの言葉に、彼女といっしょに読んでいた本の中から引用するとか、過去の城でおこった因縁とか、その他もろもろも描きこむべきなのですが……ちょっと時間的にも、自分の力量的にも無理なのでパスしてしまいました。もっと速くうまく描くには、普段の不断な努力が必要なのでしょうね。男の子の裸をうまく描けるようになって、結みの場面をもっと増やしたいと思ってます！

後記

次ページのこと

次の見開き2ページは、僕が好きなキャラを紹介して、ついでにH絵を描いてしまおう！というコーナーです。既に世界観、ストーリー、キャラ設定が作られているから、ただ脱がすだけでいい。パロディってこんな素晴らしいものだったのか！と今さらながらに感動しています（馬鹿ですね？）。今後、こういった形、キャラになるか不明ですが、適当におつきあいください。



Vol.1は「パネルでポン」のリップちゃん！

ベストキャラセクション vol.1

by どてろう

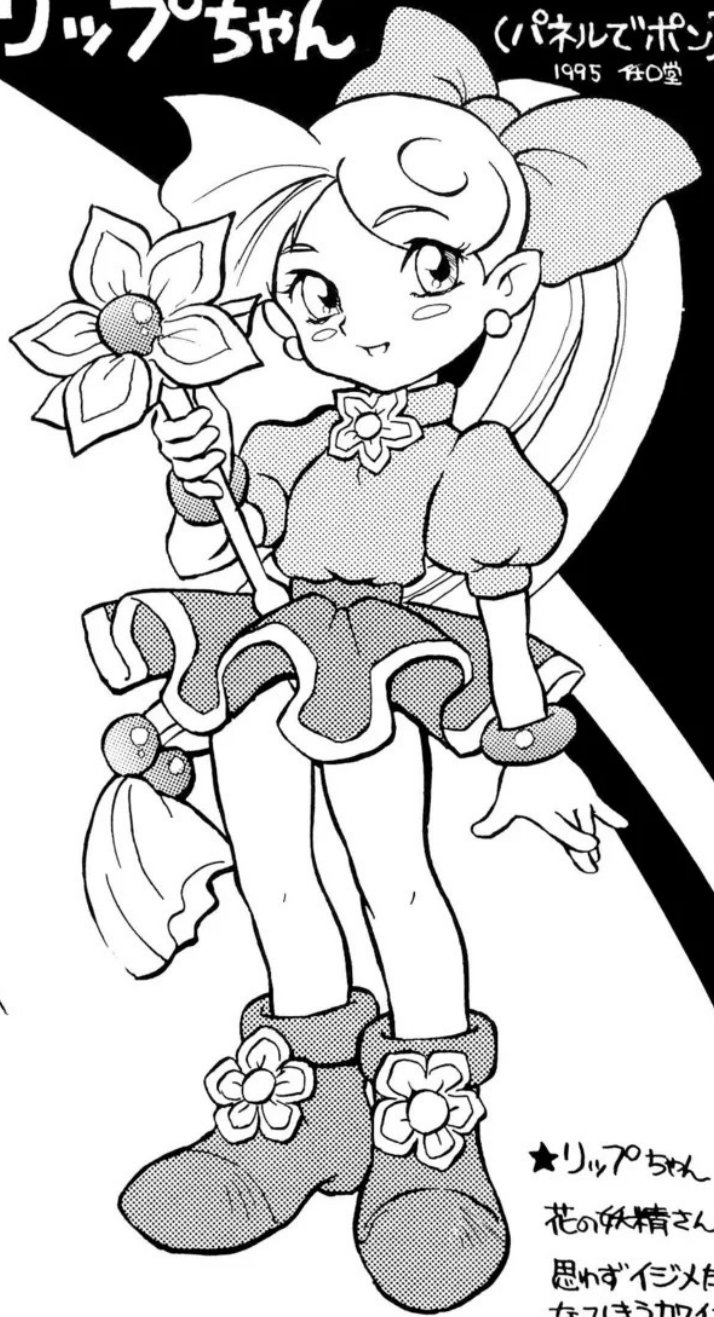
★リップちゃん

(パネルでポン)
1995 任O堂

唐突にはじまりましたこのコーナーでは、僕の大好きなキャラを紹介していきます。第1回目は、その可憐な容姿とキュートなボイスで一部に熱狂的な支持を持つと言われる任O堂スーファミのバズルゲーム「パネルでポン」のリップちゃんです！ 悪の魔王「サナトス」に襲われ、拉致洗脳された仲間の妖精たちを救うため、リップちゃんは単身、魔王に立ち向かうのでした…。



★ティアナ
緑の妖精



★リップちゃん
花の妖精さん
思わずイジメたく
ななほうかいさ!

★悪の面々

中ボスのドラゴン、
フェニックスに、
魔王『サナトス』

サナトスは、
まじにエロマンガ向きの
キャラクター！ 誰か、抱いて!!



◆このゲームのポイントは、登場キャラが全員カワイイ女の子！ヒゲ男やゴリラが跋扈する任○堂とは思えないゲーム！と当時のレビュアーのみなさんが驚いていたのを思い出します。制作は「ファイアーエムブレム」シリーズのインテリジェントシステムズ。パズルゲームとしてもかなりレベル高いです。「落ちゲー」じゃなくて「せりあがりゲー」なのも面白いところ。ただ、リップちゃんは、その後不遇で、海外版やゲームボーイ版では、ヨッシーという恐竜にパネボンの主役キャラの座を奪われてしまいました…。



★フリア
炎の妖精。

他にも風水、
日…といった、
いろんな妖精
さんが登場。

★リップちゃんのH絵！

思わずイジリたくなる
ほどのイジらしさ！

18禁版(誰か作え！)の
GAMEOVER画面は
こんな感じ？



※サフランの手

★Fin

例題童話集 8 カエルの王子

著者：どてろう

発行：童話クラブ

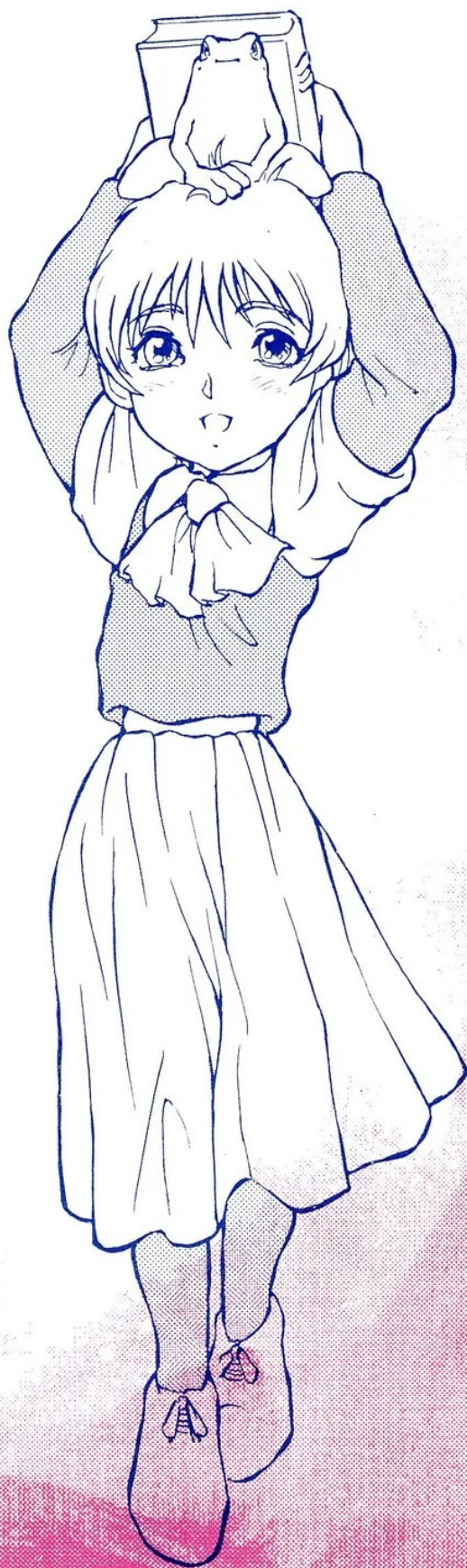
印刷：トム出版

2000年8月13日初版発行



※本書の一部または全部の無断転載を禁じます
※本書は18歳未満の方は購読できません

連絡はE-Mail: dot@pixy.ac まで
ホームページURL: <http://www.pixy.ac>
(※後記参照)



童話クラブ

© dohwa club 2000

■ for adults only